

三越伊勢丹支部新宿分会 第10期活動方針

■ 第10期分会活動テーマ

『メンバーに寄り添う気持ちを強く持つことで、頼られるTEAM』になります

■ 第10期後半(2023年10月~2024年9月)重点取り組み

「VOICEサイクル」が自然と回っていく仕組みを確立させ、働くメンバーが困っていること、悩んでいることの解決につなげていきます。

■ 第10期後半(2023年10月~2024年9月)活動目標

現場活動	・職場委員との連携を強化することで、メンバーの声を今以上に聴き、問題解決へ導きます。
経営対策	・新宿店における「百貨店の科学」に焦点を当て、組合が進捗をチェックし続けることで、「今日よりも明日がよくなっている状態」につなげる働きかけをしていきます。
広報活動	・働くメンバーの関心の高い今後のキャリアについて、『どこで、誰が、どんな仕事をしているか』を「お買い物図鑑」によって見える化させて、メンバーの働きがいにつなげていきます

■ 目標に向けた具体的なアクション

現場活動	・ナナメンターの強化（増員＋学び場による質の向上）に努めます。合わせて、テーマ別Voiceの取組は継続して「2カ月に一度」を目標に実施。これらの「聴く機会」の体制を、専従と兼任役員と職場委員と三者で連動、連携し実施していきます。
経営対策	・月に一度の職場懇話会（店または各営業部）にて、兼任役員と同席しメンバーの声を必ず伝えます。 ・合わせて、新宿店の百貨店の科学×4項目に沿って進捗を確認し、業務負荷軽減へのチェックを実施していきます。
広報活動	・組合活動内容を「都度×タイムリー」に知らせることで、メンバーの知る機会を増やします。（継続） ・「お買い物図鑑」を10期後半にかけて作成し、働くメンバーの興味関心の高い「目指すキャリア」を可視化させていきます。
その他	・兼任役員とのコミュニケーションを月に2回、ランチミーティングにて実施。（継続） ・10期後半は、兼任と職場委員を交えて情報交換や意見交換を行うことで同じチームとしての一体感を醸成させていきます。